

インドネシア：大統領・議会選挙結果の見通し

ジョコ大統領再選・与党勢力過半数議席獲得確実か

情報提供資料 2019年4月18日

4月17日に、インドネシアの大統領選挙、議会選挙が同時に実施されました。主要民間調査機関の開票速報（クイックカウント）によると、ジョコ大統領の再選と与党勢力の過半数議席獲得が見込まれています。開票速報の詳細と今後の見通しについてご説明いたします。

▶ 大統領選挙と議会選挙、与党勢力勝利の見込み

- 17日、インドネシアでは大統領選挙と総選挙が同時に行われました。議会選挙では、主に立法等国政を行う国民議会と、主に地方自治等を審議する地方代表議会で議席が争われました。
- 注目の大統領選挙は、2014年の大統領選挙と同じ顔触れで、現大統領で連立与党が擁立するジョコ氏と、連立野党が擁立するプラボウォ氏の再対決となりました。
- 現在開票作業が行われており、選挙管理委員会は5月22日までに公式の結果を発表する予定です。17日のクイックカウントによると、ジョコ氏が約55%の票を集め、プラボウォ氏を約10ポイントリードしており、再選する見通しとなりました。
- またクイックカウントによると、議会選挙の結果はジョコ大統領の出身政党である闘争民主党（PDIP）の得票率は20%と前回の19%を上回り、ジョコ大統領を支持する与党勢力が約60%を占めており、過半数議席を獲得する見込みです。これまでの選挙では民間調査会社と公式発表の結果は一致しており、クイックカウントの結果は総じて信頼できる内容とされているため、今回の選挙での与党の勝利は確実と見られています。

【選挙内容】

選挙	選挙概要	
大統領・副大統領	与党 ジョコ・ウィドド	2期目を目指す現職大統領。最大与党である闘争民主党所属。
	候補 アマルフ・アミン	副大統領候補。イスラム学者で聖職者。
	野党 プラボウォ・スピア	最大野党グリンドラ党党首。インドネシア国軍元中將。
	候補 サンディアガ・ウノ	副大統領候補。インドネシアで最も裕福な若手実業家の1人。
国民議会	16党が議席を争う。政党が議席を獲得するには、4%以上の得票率が必要。	
地方代表議会	立法権・拒否権は認められていない。各州4人の議席で構成される。	

- ただし、前回の選挙では得票数が拮抗したため、選挙結果を巡り、プラボウォ氏が憲法裁判所に異議を申立て、論争が起きました。今回はジョコ大統領が約10ポイントリードしての勝利予想となりましたが、選挙後にプラボウォ氏は勝利宣言をしており、選挙前から有権者名簿に不正の可能性があることと非難していたことから、今後の動向には注意が必要です。

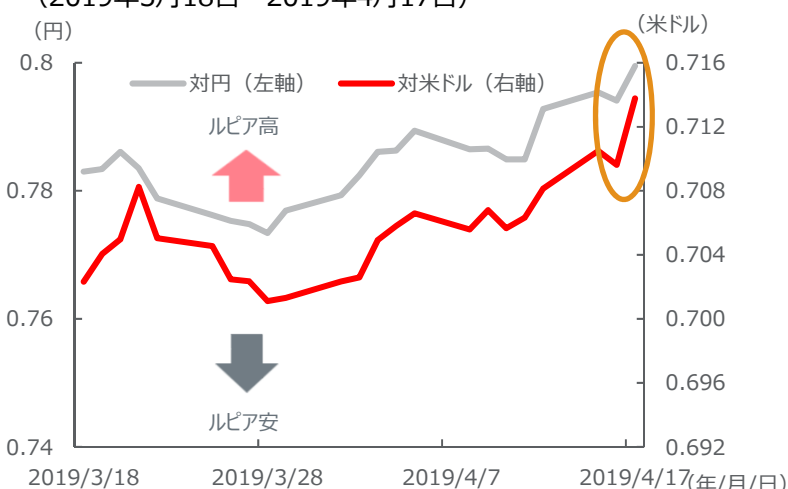
▶ 今後の見通し—2期目のジョコ大統領—

- ジョコ大統領は2014年の就任時に実質国内総生産（GDP）成長率前年比+7%の目標を掲げ、50兆円規模のインフラ投資のプロジェクトを計画しました。実際には7%には届かなかったものの、約5%の成長率を維持、インフレ率も低位で安定するなど、今回の選挙結果はジョコ大統領の政策を国民が評価したものと考えられます。
- 2期目の選挙公約では、特別経済区の開発とインフラ開発の加速、経済競争力を高めるための継続的な財政改革、そしてガバナンス改善のための制度改革に焦点を当てています。また、国民の生活の向上や人的資本（労働競争力）の強化にも焦点があてられています。具体的には食糧、就業、教育の3つの支援です。特に製造業、デジタル経済、観光などの分野に注力していくとしています。

▶ 市場の動きについて

- クイックカウントの大統領選挙でのジョコ氏優位、議会選挙の与党優勢の情報が伝わると、既存の経済政策が継続されるとの期待から、17日の通貨ルピアは対円、対米ドルともに小幅に上昇しました。今後選挙結果が公式に発表されれば、政局の不透明感が後退し、インドネシアの債券・株式市場は堅調に推移すると期待されます。

【インドネシアルピア（対円、対米ドル）の推移】 （2019年3月18日～2019年4月17日）



出所：Bloomberg L.P. のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。
対円は100ルピア、対米ドルは10,000ルピア当たりの推移。

東春ブルデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

190418 (03)